職緊密化の必至性

和平地區の擴大化

國府の理想、着々實現

注席率直に所信披瀝

既を行った

におり 運信では対影が良い。 一個のでは対影が良い。 一個のでは対影が良い。

閣議に附議承部を懸たの氏を起用することに決定 は官房秘書源長金融祭官 **港**信息長 中村松次郎 な移動を子四日左の処

聚岛祭官 鈴木 茶 l

口吉藏著

開連用課長、秋山 **|| 運搬期官 有田 書**

心眼氏 C中南麓新疆包

日本珠算史新刊溝

和《年月28年(中人思)片

(改訂版) 價 1・三○ 法○・亦

の土内川の本社經濟部次長

當局者の肚母愈よ決定

た 英米、接蔣に狂奔

して中央連訳社を創設して中央連訳社を創設

界

ABPRION 價三·OO &·IE

るはどに膨脹し、中央

同

文

刊 呈進錄目

授 夸 東 京 一三五番

の是非一讀を要する新著と信ずる。
は得ることは現代人の常識であり、義務ですらあるといて明快平易に論述したもの。時局に關心を有せらる、土て明快平易に論述したもの。時局に關心を有せらる、土で明快平易に論述したもの。時局に關心を有せらる、土の是非一讀を要する新著と信ずる。

に清郷委員會の新設と、華北には五萬餘の

るもの七ケ師魔立蔵

に國府の強力なる發展地區」の實現とは楊子 で、これが重なででいれが重

今後の願道は大いに知って江機爾氏を中心と常健殿の體制を確立する。 原に國府音成聯化の長 に割して 常磯政府と に割して 常磯政府と にある ながら 類かくしてめる 果を取めんとしてある

六版 歌手を習順との歌等に収る等

題學即土西澤 勇志智者

説書。時代の書として置くお薦めする。 郭知らねばならぬことである。本書は斯界

西澤勇志智著 化

關係恶化 ー、エクア

エクアドル國境方面の緊 れてゐたが、エクアド

授敬商高演橫 著 博 康 種 南

形から右骶端単位が発生 が大いてはさきにアメリカ、 、アルゼンチン三頭が調 、アルゼンチン三頭が調 、アルゼンチン三頭が調 単性が起った高競技した工二日國籍で兩國守備兵

相ご會見

ンナニ日同風」ヒトラ

ーデンの山田にルーマニ

ロツアが相同路のもと

治著

織はこれで充分である。 が作った謂は『必要が生んだもので、小が作った謂は『必要が生んだもので、小が作った謂は『必要が生んだもので、小語と避けて、これ以上に簡單には出來な語と避けて、これ以上に簡單には出來な 小寶商の會計組然ない、これ以上

0

除…指數…利息…無盡…圖表… 無常記と算盤…郵便局…外國為替…統計…簡易生命保 、類記と算盤…郵便局…外國為替…統計…簡易生命保 、類と算盤・算盤を以て計算する範圍…數字…度量衡

(金) 刊)満江 清瀬 江 清瀬

敵なき銃後に敵ありス。

際月末引揚げん

闌印、依然頑迷改めず

五版の選派、複雑な工業界に於け

中小商工業者の轉廢業對策

▲ 第門三六頁價11・三〇迭・八

金襴・新興窯業製品・可塑物・新興ゴム・

庭城界のために萬丈の氣を吐い、財用戦合電第一回戦をもつてに難く制制の光楽に浴し、半島(ひ廿二日午前九時、同歌編で

劉流卓球 京城府豫選會終る

京畿道代表決る

說社

(関軍、海軍) 伊東二郎丸

物價騰貴に悩む

教育界の問題

ガイダ主筆米に警告

需給調査を開始

ハノイ駐在澄田、展開

(東京電話) 最終報音 (東京電話) 最終報音 (東京電話) 最終報音 (東京電話) 最終報音 (東京電話) 表述 (東京電話)

ハリビアー

きに 身だし

に困難を生じ計儀あるひは借入金剛の資金計量を以てしては、資金剛

成四二人六二番 宋林 式 會 社

◆ **九喜勝三商店** ■結析 七二四・四九四〇番 根書大阪 八一一二八番

(新聞名記人物中込め事)

機械用・富士双ニツーの品質優秀・耐力絶大・







見合名會社 たづ母体の 現化を計り、 先づ母体の 現化を計り、 焼を約束づけられる胎兒 原を約束づけられる胎兒 カルシウム剤 ビオカルクばなりません。 進步した 母乳の栄養を高め分泌を 同時に 母体に起り易い 悪 疾患及早流産等を豫防し 阻、子癎、妊娠腎、齒牙 は此の目的を完遂するさ

不可缺な 要素であります 乳幼兒の 成長のためにも 用ひられて居ります 盛にする作用を有する故 カリエス等に廣く 幕麻疹

劑ムウシルカ酸燐正性ドイロコ

製作所

元

の負擔を軽くし、蛋白尿や 血尿を速に消失させます。

せ組織の水に對する親和力毛細血管の 滲透性を减少さ腫や炎症に對して細胞及び 下します。ピオカルクは浮ては血液カルシウム量は低 リウムの浸入を防いで 腎臓 を低減し血液から増化ナト

機轉を誘致するので、各地 られて好成績を治めついあ ります。 大病院、療養所で廣く用ひ

毒症の抑制、病竈への石灰喰菌作用を促がし、血液酸 り、カリエス、齲齒等骨疾カルシウムの代謝障害があ 患を併發するのは此の為で 沈着、結締織の増加等治療 す。ビオカルクは白血球の

コロイド製薬株式会社製造委員元

結核性疾患では常に

腹痛、水傷、胃痛、療

管支カラ 助膜炎、 ・肺炎、 ・原炎、 ・原炎、

*/

壓倒的優秀な材料

科學に賭けた情熱!

さそれだけで記者は ある、そしてまた一つと様く楽社 で夢のやうな幅の句面しで果てて

車次。を走る風物に見守って あるだけだった、後でそれと聞 かされて繋いた巾貫十米の道路 の米とも〇十米とも云っ大もあ

れて仕舞ってゐた、水圏のが鹿大が大東浩都呂計畫に賭せ

の場所で事場に立つ、地平線

既没備の細いものが絮いのであっ 近く なる に従って樹 梨も

島の下製権戦に一敗と拍車をか、日年後四時半より帝國ホテルに第

業振興『拍車

取用を治察する者が重え、十三日、戦の形に現立取用が映ぶとなったゝの取用に現立取用が映ぶとなったゝの取用に現立取用が映ぶとなったゝの

問屋、卸業者の

現金取引は飽迄抑制

濟經時戰例定

示明で會話懇

科學技術懇談會開催

の定域戦時線を設めて強いたいとの要望をのをがあったが、これに到して親スの定域戦時線を設めて強いたいとの要望を

適正化

の風ができた。

物價問答

寫眞は

慢性の胃腸病が 「自力健康器」で

土建、農業労務者の萬全期す

問題官民懇談會

朝鮮基果を輸出の範圍内に

朝窒硫安製造は 設備、設計が能率的

硫安增産協議會の成果に注目



#肥料協議會[羅]

事も進みグン

肥る

九千貫をそれら、配給するととよ 肝臓林局へ通声し來った、それに

慢性の胃腸

身體もメキーへ肥

大喜びの近藤正博氏

分散を使用すれば、 腹部約一升

成ある警察器で、一日二三十

信託重役會朝殿信形

村栄生調布店

夕刊後の市況

(イ)メーカ方式別による (中) 特典装置の種類による (中) 特典装置の種類による

開口装置の口数によ

下痢便通に實に良く効く カトウ 實相、熱と詩の名紀行巨眼に照射に謎の隣邦の

「東京電話」語で含では十二 日應線深名資産料像中央会員 曹の厳維心會を開催、施工省

次島連牒を發することゝなつ 業合同の場合における酸刺殺

織布轉廢業者

資産評價基準を決定





はっず



胃酸過多症が治り大喜び

機能に





めの患ひぬ の惱みある

線五十個定りあに正義品を作道局

和 田 克 日 譯 T・10 **密料 十二 日**

行動の原理!!

夜行列車

1 OAF

頂。圖子》恢復

一治 主一

一 歯 権 腰漏・女子 淋病 一切 調節炎・中耳炎・扁桃腺炎・ 鼠睾丸炎・ 淋性 上 振護腺炎・副睾丸炎・ 淋性 報告大阪三大の書が大阪三大の書を大阪三大の書を入るが、大阪三東高市大大阪市の一十三回

削合線トミアンオブルス性基二産國級高

職れる、引継さ、血膿が出る、 ・ 原時に飛上るほど痛む、等々、淋 ・ 大変線がこれで、 ・ 大変線が ・

IJ

瀬布療法



平澤郡聯役員常會麥適期刈を期する

ので翻よて場を設置し大々的製造

婦人農業報國隊

わたつて段間勝内から砂糖子

林府尹歡迎會

人夫金子同でと同様な離でらの

七日ごろよ

| 1985年10日 | 1985年10

【上三】 斯內爾墨町一七六公山區

愛國常會の出席

足が聞られるといふべく斯く

の発力に
国し
自
氏
一輪に横かれて
即死と
た。これにつ

郷軍總會 [二] 郷書

で完了自指し、数の適期が取りと 〇秋、人田五大、一九四秋、晩柳に四郷をおく郷臣の米今廿日ま 〇〇、四四八秋、明田三五、五〇町に四郷をおく郷臣の米今廿日ま 〇〇秋、人田五大、一九四秋、晩柳

六日まで公開▲東寶、吉木東寶映薔劇場 【4

入の動き

はか二時十六分量半前勝内と原止 別はか二時十六分量半前勝内と原止 日の線・歴まームと下車、登庫の象 日本の表では、一般を いったが発せみとしたが りらんとし続って原始、一般を りらんとし続って原始、一般を りらんとし続って原始、一般を

學は、土から

中等校生田植に出動

深見氏が庭園を提供

簡保診療所

經濟懇談會

米產目標十七萬石

・川利町子供が青蓮・開催し右に騙する諸事領について一の能域であるが、万田農育の一郎 | 不定願迎を補よため縁女子の原が、日から來る十六日までの陸歌時にでてす道幹上の信義 から同門に轉移の地震の一郎 | 「長端」時間・杜伽県職 あるのに駆み長端郡ではこの辞納・十石達成を聊して威級會を ところは整備が出たがあるが、左る十分のを見るにしの | 「「長端」時間・杜伽県職 | 「「長端」時間・杜伽県職 | 「あるのに駆み長端郡ではこの辞納・十石達成を聊してあるが、左る十四百五でで「東本教学とする」 | 「東本教学とする | の初期・これが不己を來十機れが「史郷米日展の來十七萬三千四百五でで「非と辞えのり言言」 | 「東林福里の書では十七日年後 一時 | 「長端」時間・杜伽県職、都藤生 | 勢力が下端。郷山その極への顧田 | と四十四多軸に家説を訴収、本年日に好えのり言言』 | 「東林福里の書では十七日年後 一時 | 千五百餘の男女共同作業班編成

割當八割突破

員引命の下にこれら田植、後刈りら各々五十名別を選定して歌

不良少年二人 四二

に、その不足を補ひ得られます

において歌大に朝行するが、これを記念し**郷** 「台川」所教育會の提唱になる聖職記款側の

聖碑除幕式を前に

仁川慶祝の氣漲る

立つ鳥後濁さず 仁川高女家庭寮を訪ふ とし

無言の教訓を體得 連びが早くなつたのは本営にうれしい

「山川」既山川野川町の記録が

店

ったへそこでも識かい同情

去る十一日の七

【開城】開豐和教育會では本年度 | 完催を明するには敬号全體の素質

有識者から郡教育會員募集

教育の真髓發揮へ

夏でもこ なく、胃腸で消化れた小粒で、魚臭 ミンを油塊のまり、漁庫な脂肪性ビタ よく、夏でも樂に 樂に服める 唐·儒害 四·04

七日午後四時から有士の愛起で シネマと演誓

つですが、毎日二―三粒のハリ バを連用すれば容易に且つ充分

てハリバを連用して脂肪性人口を充光に浴し、新鮮な魚菜を食べ、併せ 質し、皮膚や呼吸器の防壁に强い抵

人に最も不足がちな榮養素の一

抗力を培つてをくことが肝腎です。 この脂肪性ADはわれ~~日本

これらの病菌侵入を阻止するには日 器病菌の侵略目標です。 き易い人…などは、呼吸

し、からだをムリ使ひす 工場や會社で激務に從事 る人……虚弱體質の兒童 お産前後の婦人…かぜ引 脂肪性榮養を

網信通道機京

雑穀の需給順調

爲替貯金成績郵便局五月中

@

にきびとり

別くので評判の薬ニキビ吹出物によ

用なクリーム

美肌を つくる

色白の

入浴美容法 < 又 な ケ

リ

も科學 美容に

の力を

お化粧の美しさも 出來ぬか? 來 る

門一十銭に賢捌ぎどめて二、以を下關へ送つて一以一

猫よりましてお手傳ひ

延安の商工業者が農家へ勤勞奉仕

一般に白宝・郡台」百十大職の水田と殿で ・職に白宝・郡台」百十大職のか自 書に報告があった。立で孤郎の自 書に報告があった。立で孤郎の自 書に報告があった。立で孤郎の自

農繁期も屈せず 競作始つて以來の新記錄

咸南の叺六十六%

登回過過四登

看谜 "是是是

は (*) 大工

女中は心名。新聞

保姆教司法

麥新品種 適否試驗

鰛豊漁の前奏曲

郡仙、新昌で檀々水場

月末までには完了へ

慶南もお歴々總動員

「大田電話」。思質洪遠部洪州面で 多を減するが、図面小脑 であり、ま

部落を擧げて生擴へ

市日を全廢

聞給水制を作く一方、形式に極度なくなる上水道へ、所ではごきに時からなる上水道へ、所ではごきに時か

展開する總力進軍

咸南の田植、二百六十萬人を動員

よはずである。

內地式藁葺

大清津を水飢饉から救つた三氏 て出たのが前位書を耐し突然

全部落心集會所

野口さん退官の辯

儂は惠まれとる

総関係の四部内に分けられた 連絡は では交流、野島、開拓、野子繁 「清潔健康州各地行風池客車の の意思を発生に、第二日二日の一つて水脈溝脈側層脈が立ち、回転物の高級を発生に、第二日二日の一つて水脈溝脈側層脈が立ち、同窓を

清、羅の兄弟喧嘩は愚の骨頂

者記田濱

"先航』も一

日本海經濟懇談會報告書

…(中)…

関係的疑

「最近数度

「最近数度

「最近数度

「最近数度

「最近数度

」 「最近数度

男と男との腹藝

もらひ水談義

關係三氏の談

たつもり。 掛場山林課長

内服·島

販短期"

仕事に心残り、

いれば化學療法に期待薄であります。

化學力の最高活用が生命

こつの重要點に就て考へな

、之れは化合物の純粹度の高低によりその効果並に 男一 化學療法則ならば何れでも同樣であるか?

警察部へ榮轉の寺坂さん

赤襷をかけ

社會名合

*

漁組に副理事

- 割ち一日三回毎食率直後、一週6錠一日店を、必ず三日間連續原用し、酸く四日腐販用を、必ず三日間連續原用し、酸く四日腐販用をしたる次合にも、酸いての動きなく、尿清酸となる次合にも、酸いての重なケールを反覆するのが最終であります。

電型 三文部醫院 本町手見等議員 本町手見等議員 科

尔日案内

質字側送 悪鹿島組京城設 整鹿島組京城設

石療期間の問題を早決 三・四服用法が鐵則

50一日三回毎食事直後、一回6錠一日18分ので、云はお治療の衝撃であります。 独特の治療作用は、三・四服用により登

給仕募集 、小級を乗力と被害が 人能機関は公司リース 京城市後介司リース 京城市後介司リース 京城市との一工装置 京城市との一工装置 京城市との一工装置 京城市との一工装置 京城市との一工装置 京城市との一工装置 京城市との一工装置

電話水三二二二

日本蓄音器面會

麥酒黨喜べ

営農か牧畜か造林か…

世界的権威の實驗を經たる 一基性最新化合物の治療反應は顧る早く排 一定性最新化合物の治療反應は顧る早く排 所の消象は不均数目と或は、糖に順數 所養解解法による時が最も顯著なりと 報告されてゐます。

士博學醫 夫 益 川 森 備完室底、室院入

朝鮮吳服溫組合

寫眞機之材料藥品 小兒科 山田 野完

中似電器共販器中的電器共販器 以文堂

に最も関快に答を異へるものは、多五性 ・ 「場所法則内限テンゴールであります。 ・ 「場所法則内限テンゴールであります。 ・ 「場所法則内限テンゴールであります。 ・ 「場所法則内限テンゴールであります。 ・ この治療総関も急慢性消失、常治困難な ・ この治療総関も急慢性消失、常治困難な ・ この治療総関も急慢性消失、の ・ この治療総関も急慢性消失、 ・ この治療・ に関盟する環境を ・ この治療・ に関盟する環境と ・ この治療・ に関盟する環境と ・ この治療・ に関する。 では ・ この治療・ に関する。 に

高級別莊賣渡

(第1) 急性症には一素性化合物を、慢性症には二素性化合物を使用すればよいか?(此の駄症状の個素性化合物を使用すればよいか?(此の駄症状の個素性化合物を使用すればよいか?(此の駄症状の個素性化合物を使用すればよいか?(此の駄症状の個素性心質を表現した。

のかどうかが決るのであります。

學的殺菌

力の短距離

日本窒素京城側所

與 **大**

特别案内

裏店を行った。

大猫。殿家等等

貸家 経転回るる場合

雑

女

要意思域 一〇 三二九巻

思想をついけ、または菓子や你們 の概本を増かる影響な物質であり ます。ひごろ脚をのみすぎ、或は いない。 不用の者

をハッキ

●● W? とある丈けでは電ッカッ消*費*量 の事でさつばり明るさが判りません、明るさは○○燭 と云ひ、燗光制新マツダは此の濁が(Wilt勿論)責任



標示した電球!

5陽-16間 85 2 5 0 億・60ワット
24編・32間 40 2 80ワット・100ワット

るイースト南研究所の 機力を苦返らせたい人 は――この研究所の は一―この研究所の であります。眼力を強め であります。眼力を強め であります。

新燭光制



1

をのみ

眼鏡

が出た報道

★一億で背負へ響の家と人★

やに目にも ほし目・と

4

川口松太郎

作

(120)

元氣體

0

しき者

胃膓

御家族連れに発養を



||〇錠 ||・1||〇

○○錠 九•○○

京城府黃金町二丁目入阪市東區道修町三丁目

める必要があります

殊に劇しい發熱や腹痛、



・洗顔後・入浴後にウテナ ・ニキビ・脂ら顔・日ヤケ 美しく健康であ お肌こそ健康な らればならない 女性美を表現す いきいきとした るもの・・・・・・

痢止めとは違つ 黴菌を直接死滅 に腸の炎症をた の病原性を失は 原因となる腸内 ホメチン錠は、 の糜爛を除さ、出血を止め、腹痛を去りる腸粘膜を表りる腸粘膜 めるので治癒日敷が 在來の下

ので少量で充分です 而も腸内の細部に迄も行き渉る て下痢の せると共 の有毒な 非常に短く いすから せしめそ も腹痛を緩げ著るし 疫痢、赤痢の場合で 軽い下痢だけでなく く便回數を減少する いアメーバ赤痢に 對しても唯一の

赤痢等の悪性のものとなり易いので早急に正しい手當が必要 であり、小見や乳幼兒は殊に衰弱が甚しいから速に下痢を止 咽吐を伴ふ場合の下痢は往々にして 特効内服薬と されてゐます

滅せしめる程の作用はなく、その上、服用し過ぎると反對に 單に吸着性や整腸性の 結果の望めぬのが普通でした 嫌な便秘を覺えたり、 す、又腸の炎症部に作用して糜爛を正す整腸剤でも黴菌を死 腸内の黴菌の刺戟性を減するのみで、腸の炎症部には作用せ やせて身体が衰弱 健康人でも長く下痢が續くと消化機能が衰へて折角攝つた食物 も体内で充分に消 し、力ぬけがして抵抗力をでもなくなります 化吸收されず、食慾も減ずるに変せて段々に 腹が張つたりして、仲々はかくしい 葉のみに頼つたが……吸着性のものは

H0-4

機械化された營農

叉化度の高い内地農村

農報青年隊の現地報告

製に諸師も明るく十三日午後二時一がら職長至で少穂れた脳内交次郎(皆水)中冑が日一田脳への人々と戦

京畿道初の國民學校長會議 九、廿の兩日開催

恋で蔵氏態校別度費 別、開業が行はれることになってる十九、廿の二日間 教育についてあらゆる街度から研

調」の映畵 調」の映畵 金鮮主要映 番館で上映

暑休を利用して

無醫村で醫療報國

學徒四百六十名を全國に派遣

來城した松前氏語る

特に老人が働いてゐることは感じ、水利面設がよく、薩排水

馬に負はせた敗戦

物資補給解決に小馬輸送制度

飢ゑる重慶。虫の息

下陸山駅、宮部市豊村の全北野島殿道理氏、紫州市駅神戦事後長つ、山田駅神町部半日南井に記載された子本東岸線山町平氏の活動を離けてみる、駅して中部の名誉を代表した青年郎青は八角圏巻で印荷なる戦場の下に日々を差ってあるだらうから以 感得しようと金融各種から選択された腹部側側音は総は表を共日からそれぞれの理能層をよ入って駆ける円と動れて影響一致中職地方回賦了へ配動され日心響れの層をに中とよって戦災。日間は、選別りなどを手腕ひその腕り襲れた内地の態度伝を

の静を受け、同記総談系ののも対乱と自動的は、て数々その責任の重大さな歌・定。必次の手載が影けられた。 勝につき線、歌で村主郷の敷泥式が銀行され、「と際地の鮮を造べられたのに置」、総員に魅する数据を耽いて動った。 関いてつる線、歌で村主郷の敷泥式が銀行され、「と際地の鮮を造べられたのに置」、総員に魅する数据を耽いて動った。

睛れの『貫通式』

家賃は平均二十五圓見當二

住宅營團令けふ公布

ンぞ、集團部落

年、加みどろな岩臓を解けた関門、日東上本省と関連式その他につい 『聖戦記念日』に舉行

が何にしてこれを建てるか、ロ下機管付限輸出の態をとの住宅を厳を総る一間一各

た官、大工などの健康人夫に

用總督に會ふのが

堀内中将きの公來城

木立の夜空に花火があがる際山稻高に夏祭が来た、杉

最後の頑張

應募の山に軍報道部談

童心をゆすぶる夏祭

編詰

貯蓄强調運動に

京城府が廳京城府が廳京城府が廳

繰出す。宣傳自動車

遞信局が一石二鳥の名案

将防手入署式 大婦

面養田1

日午後一時から速

開



の天氣 A STATE OF THE STA

□キピ、日ヤケを

晴れ時々曇り

様式會並且立腹作所 福祉可入りを理像式會社 東亜化學製像法式會社 特 約 店 合會 **日本**11 百 章 京城府兩大門通五ノ八 隊 題本 第(2) 八 図 日本 第(2) 八 図 日本 第(2) 八 図 〇 省 本交担 即は 2 報 ・ 第次安心で使べる代表的可入類 品のマークです

文店·出張所、東京、名古屋、入 優、社 大阪市東區北澤四丁目四三本 社 大阪市東區北澤四丁目四三本 社 大阪市 東京 城 支

一学内士 東に君主するが、これ 事に君主するが、これ 事に君主するが、これ の一学内士 軍人の出民も の一学内士 高人の出民も の一学のできるが、これ でも別談されるとい 重が何度外て臭れて 鮮 総代理店 本マグネ

ノネシサヤ 京城府水標町三六番地咸頭北道城群邑西町四〇九番地 泉城府太平通「丁目へ朝鮮製練ど イト化學工業株式會社 店

內產 地硅**硅** 品二战河

研究報國證券時報於日 情券 株式 賣買金融 七四四三番湖 文 智 震券株式會社 往時的組

と催し

東京の人生職、精神生活の第上流、人 を開打の民の金素化の完成認識。 と関打の民の金素化の完成認識。 が、その二人代表作「東区版育年の 事は変対にる東洋的新思想家、彼の卓 の大人文化「東区版育年の のよ」、「新語瀬村にる東洋的新思想家、彼の卓 のよ」、「新語瀬村にる東洋的新思想家、彼の卓 のよ」、「新語瀬村にる東洋的新思想家、彼の卓 のより、「新語瀬村に、「新語神社」を教む。 全計と同様、「新語神社」を教む。

卷四廿全 集募約豫

牧い。 氏の五大名著を 知性を以て資理

経済の申込大増刷景

松心儿 企富

森城店 京城用古中町一四番班 春詩本局之 \$822 後,津店 後,利用:中旬日、五二番地 電話後往 3577日

ほといふことは簡単にいへば親

常吉

ではこの遺職の形式は一臓どうな

上手な叱り方

たのか、どこがまだつほんである。と歌が示聴には岩磯遊でたやうに、本飲の心のどうい。所が、天全化 における1三の郷を掛けてみます・一年版の心のどうい。所が、天全化 における1三の郷を掛けてみます。

度に多くやつてもよいの

おだてたりすかしたり

鮮干信永女史談

伸びて行かなくてはならないのか

物事がはつきりしない為に

つたあまりにどうも乗つたなべう のよっといつたりします、これも

自動車の器を含いて刺ってみたかったとがあっても、

であります。これと同じやうなど

幼兒の精神

しなければならないのです。これから、これを伸ばしてゆくやうに

職には関ひございませんが、この

いとなってゐるのですが、宿舍

遊く故郷を掘れたさびしさを慰

慰め

美はし寄宿舎生活の助け合って 女高明進麗

原説が際はつてゐるので、間告 姙婦を護れ

自憲庫

道る、気るに、現今の近く住

の、而して悪かに歌呼をして安 原の指導と歌声を辿ってやまな いて家語代表り

第一放送 朝の部

つの帽子を

午前大・〇〇(年)ラジェ樹勝 大・三〇(春)(ショード) 大・三〇(春)(ショード) 大・三〇(年)朝のととは (日) 有馬 側の 七・〇〇(年)前後(坊)夏原始 車・天雪見込 車・天雪見込 「七・〇〇(代)仕事と共に 無告 「七・〇〇(代)仕事と共に 無告 「七・〇〇(代)仕事と共に 無告 「七・〇〇(代)仕事と共に 無告

▼流行型に變化させて

ぶる工夫

ロ・コロ(東)家庭婦人の時間 郷と米信

ヴィタミンA・D劑 によつて發賣される 醫藥専門の鳥居商店

體力を養つて下さい トリカによつて强い

强健な體力でなければ

今後なにをやつても駄

寸したことで病気に

午後〇・〇五 極 音樂(レ

大・二〇 製品側(一粒の変)

七・〇〇(東)時報・ニューメ

八・二〇 農村劇「天土」 七・三〇 家庭歌希指導

10・00 (東) 時職、全 明日のきょもの 十五日(日)

1-00 (城) 京城廣樂野 一一小郡寶说 (第二屆聯 一一小郡寶说 (第二屆聯 東晉」 (第三屆聯

又子供を叱る時、喜はせる時に一の傲慢によっては叱ってよくなる

大・〇〇(大)連続機・日の女

井 新 社會式株 城京

からいくらでも形が働へられますまり駆化のないものでしたらあと

研究中の國民優生法とは? 斷種は去勢と違ふ 手術を要する惡性遺傳病や白痴 それでこの場合の使生手能といふ

研究中で、いづれ近い将來

植物の成長には大陽と同様 に水分で必要ですといって

医は網動に採用するのではありま

スポート スポート 水の 表 金 かりゃの てしまひます、そして関水と、帰返へす中に根が廃っ 心中に次の層水をやります

~をとつて、動つた原的に致しま 大二〇(東)シンプン

(二)重要是次外 (作・編曲単行

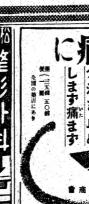
=一つの場子の三家で、 両田卒弘 大・二万(山)現地訪問、整費す

油肝粒小縮濃ヰリト 荣養(ヴィタミンAD) まづ、それには充分の では人生の落伍者です なるやうな虚弱な體質 元氣がなくなつたり、

なければなりません。 を與へて根本から鍛へ

それには最も信用ある





に病膚皮 小痛小痒。

至國有名食料品店百貨店にあり



この人畜無害の微細な粉末は南京蟲の通路この人畜無害の微細な粉末は南京蟲の通路によって永續的な撒布の効力を現はし、之に觸れた同族全部數日の後に斃死します。 特 六 長

龙 道

店理代網數

店理代解批

父さんは會社へ、 僕は學校へ、 をポケット

何んでも美味しく 食中り、腹痛など 敷粒の効果は 胸スキ腹整ひ 化·吸收完全

頭痛に

未然に防ぎ

疲勞に 胃弱に

朝夕食後

獨側、尚眞相を把握せず

中共、重慶に强硬要求

上 1 上 派 煽動 反 日 工 作

待望の朝鮮住宅營團令

あす公布四ヶ年一萬戶建設

は十二日磐陽實施の主旨について次の如き談話を發表してその運營の全からんことにめの朝鮮住宅營團令は愈よ十四日附で公布されることになつたので、大野政務總決刻な住宅雛を解決し従來の營利的打算を一郷、公益的見地から中小住宅を建設す

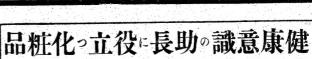
チ首相、抗戦を豪語す

ものだ。爛れまないでの本だ――この田も2

たちまち相変いで来たちまち相変いで来たちまち相変いで来

時の録音





職の助長にありま 塗つたり口紅 ホ パケバしく白粉を お化粧は健康意

つたと布令、三男最く人ると、漢紹は職なほ本國へ思いだ。

笑つ張つた。最婚の

紅でも濃厚につ 随つて余りケ 必の常日は品粧化

を敷き製船は即向を敷き製船は即向

内地居住半島人の質

橋村(畵)

英志(527]

社会表味。「用學トーノ本日

近頃了 いかでせは 珍らこく 中 1 分のか 10 し 亡" 1= け

になるのです!

ばいに働く原動力 も明朗に元氣いつ

化粧で日常の生活

こそほんごうのお して慎ましい化粧

けない事で簡素に ける事は絶對にい

【画回信託】朝嶽郷武宗郎を「野神を描めてゐることを知らかに」みとなった、なは寒部十五名、寒 『歌内師一氏は東京で明かれた日禄』「関係方面の注目をひいた、右計『宇宙二十五名の編稿記録を同時に 『東によると現在の服を調整部が内』 宮果をよるはす

で、は、はと柔道上酸の氏は悪腹

南洋ショホール

泉虫撃滅劑

鮮鐵が獨自に配船計畫

総職で参加、権多間を立一ので、すでに鎌道者の意識を受受し、権利を引き立一ので、すでに鎌道者の意識を計画しるる由である

先生は柔道初段

門つ取り力で脈けつけた、逃げ湯

三坂校の怪盗忽ち御用

最善を盡す

難なく取って押

稲田新東大門署長ら

十九日三氏揃って赴任

虎が出る。は嘘さ

濟州島に一 樂草研究栽培所

でが朝中郷道営献の諸問際に開したが松海町衛等

大のこの上ない光繁でありま一時に取りかよりたいものです。 勝下の御下間に浴したと一吹くとも現在の三部に駆張し

【釜山電話】物動計療その他患 で東京着

釜山

五時間

博多

光榮の城大漢方際の功勢者

道局長は土二日祭山上院特急々

野げて新株野種設に過載するとき土壌奈が行はれた、臓家の郷力を

近代はか三百名は

to 越後屋

リース本館

勝談、先補間に城山原風端と地及 北月一日から一般域客観に経営い 北京では、たかし、たいしま

停車場建設 京元曜立京元線に城山 戦闘では

野亀所に爆催けるが、これに失だ。土壌炎が行はれた、臓寒の勝力を 転異な機能を十七日から京が、旧原心質観鬱者差別の下に振散な の種に関ロ観や膨大のまゝの何爛「奈主真線司となり、三級労権場に 現城の危略大相撲は百無种民後窓、ち十二日止牛から順齢に自の崩比 けふ土俵祭 待望の京城夏場所

武は生活にもある

廿七貫、五尺九寸八分、柔道七段

相撲代議士が來城

水流や屋がて寝三様を全版して、式曹毗子場から出次、二百歳年 四時ごろ職火したが撤去は廿二萬

会と催し

女子組、同十一時か民學校では十五日午

のころ無用東京名。町田麻郷すば【釜山薫店】十二日午前次時五十

南鮮燐寸焼く

可否そのものさへ問

日本航行網の別岐支部では感の服城一裏部を作戦する て目下作製中で見本が出來あ 高は肉地の西きた風物に

内地兒童~,風物輯 明ることとなってある。 ・二種を作取、内地名

朝鮮つてこんなにい」とこ

後援會、結成東部青年隊 軍馬功勞者

ふ表彰狀傳達式

資格コノー七〇高相 つ

聚热時屋

悪辣な家主

下痢症に百姓百中

本責舗任

各筆局ュ有品切り節へ電話西景

漁其酒

¥ .50 ¥1.00 • ¥2.00 ¥5.00 ¥8.00 ¥10.00

新は有品切りが、本館、御性文学名ラー大阪市群區市區護通五ノ三九大阪市群區市區護通五ノ三九大阪市群區市區護通五ノ三九

が馬 算出 秘 乳出。 桃屋。花らっき、う

大者の治療を

十三日朝の氣象概況 養鷄及家畜 格價の低最・質品の高最 著 根本久

16 16

18日19日

曜れたり歌ったり 歌ったり

物なびに同って来、かうなれば正 層のない竹刀を正眼に撒へた他 なくなった影響を佐藤凱恩 ーと、この方では解りに

に続はれて飛び込んだコソ形。つた形像は聴鳥型を逃げ磨り、窓が既の國民勝枚の先生が、職一の一人がコラットいとく〉泡を喰 トにあった七尺像の板を撮影

以原際にた昭田帯生家県は土三一部行「のぞみ」で打掛って辿出の

には水準線へ買ってやることだらう



























があつたら作品によっと終がつ一事に甘七氏を離事に作名したれた技術である。あれだけの後一れ。你蘇書長は死の大氏を繁世歴

佐條與長

● つゝましく霧のかげにまどろめる。 ・ 性ぐれつゝ関かぬ苗も得けらる。 ・ 様 水

電網に作日も4月も4万頃 虚子氏作句 ◇六月十一日於寫久井茶寮

話しつ」白頭をもであるびつ」 調節の頃なと質び旅はまた 類かではまた。単

しましたが、離も見てゐるやうな

四温を見廻し、賦子の外へ

なは雪点には佐藤眉僧氏が作果さ

成時としての俳句本來の他

◆山田新一(柱橋)の全部製造な一様して影響ですねらぎるはなく、機能が影響を一様して影響ですね

◇徐野斗隊(製化女郎教授)馬ひ

誰も見るべ

(政政体、交うしてその緊慢を除く、 その間様よる満領権、縦力のある、 をの間様なる満領権、縦力のある。

何たるかを忘れた梨けた離りでし

◆辞田 それでは、どんな人たち

人でも多く見せてあげて下さい

◆芸田 では、誰でも見なければ

勝つ國の勝因を

映過勝利の歴史を見て

抽

たので感慨無難で見ました、最後

比較、パラシュートに 風の歌歌次 出のコンピエーヌの森で解釈画像

死行には脳の迫る傾動層を得えま

の意識が、四半世紀以前と主奏地の意識が、四半世紀以前と主奏地

の好像があるでせう されたことがあるから、また特別 ◇山田 | 脅歌の地プランスのパー

ありがたいことだと、非常にいん

が、大に見て襲ひませう。

◎人造紫水晶印宣傳

よ考へ方は大智をから知れません ならない映画だという結論になっ

>宮田瀬雄(洋獅桜)チェスの腕。 展ニュース映画でも見たことがあ

まるで今川殿でも帰しついしたや

火力 ぞれにまた火跳のやうな

五時、七時半)上映、金異券一園

映畵鑑賞會

勝利の歴史」

舘民府映上で

朝鮮俳句作家協會の

宣言綱領と役員

肝心のお話が素外つまらない、人

るのはやはり形成であった調像、一般物人以下十名、歌手が男女儿名

旬

売り殴く白一株の斟願かな

製料が下 家務費では 日子、黒米松青子、安全縁頭、 の地へて十二日結成式 ○本務印事 三谷鯛ノ秋、薬他日 結成會の式上で發表 藝

いて來なければならのだ

あった

有島氏の作品

鮮展書題訂正

回鉄展には歴代養養局特別出版

不正に見えたのは測し憎いことで

視りさつて努力された機能育 ついて來たら氏の作品は本格的に 彩花模板螺鈿人肺塘 (特選) 李



阿波の踊子 趣向は郷土色に

いるのがあらましである。外に

が出し物は李潔蘭成、高田野装置 新響樂劇團 城覧へ初出演



会職のアンダー





本 パーカー の 一様のに 時れわた 自演 る大月の交に、 太楽な 上 年 の 一様のに 時れわた 自 歌機は、生きることへの樂しさを る六月の弦に、太陽は 米圏に事缺くことはある。 六月の風 米圏に事缺くことはあつても、 飲いてはなられる 不

軍氏次國戶森

取扱方や文機構成態単位推薦しはしない。思はれる。然し貝

不暇の夜が明けて、震れる。歐 ば、不足を叩たす、最知らまた浅 六月の登に向

からなり舞踊館には原英庫、留英

もしたが、恰麼川崎で汽車が停つ

櫻井富

意外の大金 (5) 籫

馬

金を前に置いて、難く暮へてるま

俠勇傳 琴(演) 方【卷】

黑逢大井加字 田初井上賀佐 美 いし美工し没出毎夜に門生羅都の京の特心を4人の中洛・はてつ浚を短と子童木茨神鬼たれ昭に底んと 記夢正 邦 代子夫淸男**淳** の懐戦と怖恐く巻渦に會都大篇前 ギのカリメアぞれこ! 續連的風旋 — の初最書邦我のけ抜底畵映グンヤ 嬰 ! 畵映劇活大偵探的格本 上 兒靜 松久・出演 映 愛戦 一情篇 上記 JE





